

第3次佐倉市総合計画 後期基本計画

満足度調査

(市民協働・男女平等参画分野)

調査ご協力をお願い

日頃、市政にご協力いただきありがとうございます。

市では、平成17年度に策定しました「第3次佐倉市総合計画 後期基本計画」（計画期間：平成18年度～22年度）に基づき、「歴史 自然 文化のまち」という将来都市像のもとに、「豊かな自然を引き継ぐ環境と調和したまち」、「個性ある生活圏が連携した生き生きと暮らせるまち」、「市民がつくる活力にみちたまち」をめざし、各種の事業に取り組んでいます。

このたび、市では、将来のまちづくりを方向付ける「第4次佐倉市総合計画 前期基本計画」（平成23年度～）を策定することとしました。

この調査は、後期基本計画の満足度をおうかがいし、前期基本計画策定の基礎資料とするために実施するものです。

調査対象は、分野ごとに900人の市民の方に無作為抽出でお願いするものですが、調査結果はすべて統計的に処理いたしますので、ご回答をいただいた皆様にご迷惑をおかけすることは一切ございません。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

平成22年2月

佐倉市長 藤 和雄

ご記入にあたって

1. 濃いエンピツか黒のボールペンでお願いいたします。

ご記入いただきました調査票は、封筒に入れ、3月19日(金)までに投函していただきますようお願いいたします。

この調査についてのお問い合わせは、下記へお願いいたします。

〒285-8501 千葉県佐倉市海隣寺町97番地

電話番号 043-484-3374 (直通) ☒ kikakuseisaku@city.sakura.lg.jp

佐倉市役所 企画政策部 企画政策課

市民協働についてお伺いします。

市民協働とは、市民、自治会・町内会、ボランティア団体、NPO、事業者、企業、市などの様々な主体が、公共の利益に資する同一の目的をもって取り組むまちづくり活動に対し、対等の立場で連携の上、協力し、及び協調して取り組むことです。

問1 あなたは、NPO・ボランティア活動などの市民活動に関心がありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり関心がない
- 5 関心がない

問2 問1で、「3 どちらともいえない」「4 あまり関心がない」を選んだ方にお伺いします。あなたは、NPO・ボランティア活動などの市民活動に、参加したいと思えますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 ぜひ参加したい | 2 きっかけがあれば参加したい |
| 3 条件が整えば参加したい | 4 あまり参加したくない |
| 5 参加したくない | |

問3 市民活動に参加する場合、どのようなグループで参加しますか（したいと思えますか）。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | | | |
|----------------|------|---------------------|-----------|
| 1 職場 | 2 学校 | 3 PTA | 4 自治会・町内会 |
| 5 NPOやボランティア団体 | 6 個人 | 7 その他（ ） | |

問4 あなたはこれまでに地域活動やボランティア、NPO活動など、地域づくりや社会貢献活動に参加したことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 積極的に参加している
- 2 ときどき参加している
- 3 参加したことがあるが、今はしていない
- 4 参加したことはない

問5 市民活動に参加する場合、どのような条件があれば参加しやすいと思いますか。次の中から該当するものすべて選んで番号に○をつけてください。

- 1 友人や地域の人など身近な人と一緒であること。
- 2 自分の都合に合わせた時間に参加できること。
- 3 趣味や特技を生かせる活動であること。
- 4 手続きが簡単であること。
- 5 個人で参加できること。
- 6 参加募集の情報が簡単に手に入ること。
- 7 職場でボランティア休暇などが得られること。
- 8 ボランティア講座など研修や講座の機会があること。
- 9 交通費などの実費がでること。
- 10 けがなどの場合に備えて保険に加入していること。
- 11 活動内容に賛同するなど興味を持てるものがあること。
- 12 家族や職場の理解が得られること。

問6 佐倉市では、市民公益活動団体などを行う市民の方々を応援する活動拠点施設として「市民公益活動サポートセンター」を設置しています。あなたは「市民公益活動サポートセンター」を利用したことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 よく利用している。
- 2 たまに利用している。
- 3 知っているが、ほとんど利用しない。
- 4 あるのを知らなかった。

問7 市民公益活動サポートセンターの開館時間は、火曜日から金曜日までは午前9時30分から午後7時まで、土・日・祝日は午前9時30分から午後5時30分までです。夜間の利用者は少ないですが、開館時間について適当と思うものを、次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 午前9時30分～午後7時（現在の火曜日から金曜日までの開館時間）
- 2 午前9時～午後6時
- 3 午前10時～午後7時
- 4 午前9時30分～午後6時30分

問8 あなたは、市民公益活動サポートセンターで実施する事業としてより力を入れるべきものはどれだと考えますか。次の中から該当するものすべてを選んで番号に○をつけてください。

- 1 ボランティア、NPO活動などの情報収集・提供
- 2 団体活動をレベルアップさせる講座の実施
- 3 会議室、ロッカー、メールボックスなど施設の提供
- 4 コピー機、印刷機など、作業用機材の充実
- 5 市民向けのボランティア、NPO活動などへの理解促進事業
- 6 市民公益活動に関する相談事業
- 7 活動団体同士の交流事業
- 8 市民協働事業への支援
- 9 いろいろな活動主体のコーディネート
- 10 ボランティアなどの人材育成事業
- 11 ボランティア、NPO、市民協働などについての調査・研究
- 12 活動団体が助成金を得るための支援
- 13 その他 ()

問9 あなたは、どの程度の近所づきあいをしていますか。次の中から1つを選んで番号に○をつけてください。

- 1 毎日のようにお互い行き来する
- 2 ときどき家を訪問したり、されたりする
- 3 会えば世間話をする程度
- 4 会えばあいさつを交わす程度
- 5 つきあいはほとんどない

問10 あなた(世帯)は、自治会・町内会等に参加していますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|----------|-----------|
| 1 加入している | 2 加入していない |
|----------|-----------|

問11 問10で、「2 加入していない」を選んだ方にお伺いします。あなた(世帯)が、自治会・町内会等に参加していない理由は何ですか。次の中から2つまで選んで番号に○をつけてください。

- | |
|------------------------|
| 1 勧誘されなかったから |
| 2 会費が高いから |
| 3 役員や当番になるのがいやだから |
| 4 時間的に無理だから |
| 5 活動を強制されるのがいやだから |
| 6 近所づきあいをしたくないから |
| 7 自治会・町内会等の存在を知らなかったから |
| 8 自治会・町内会等が無いから |
| 9 必要性を感じないから |
| 10 その他 () |

問12 問10で、「1 加入している」を選んだ方にお伺いします。あなた(世帯)がお住まいの自治会・町内会等は、どのような活動をしていますか(していましたか)。次の中から該当するものすべて選んで番号に○をつけてください。

- | |
|-------------------------|
| 1 レクリエーションなどの親睦活動 |
| 2 防災・防犯・交通など安全確保に関する活動 |
| 3 子育て支援・青少年健全育成に関する活動 |
| 4 健康の維持・増進に関する活動 |
| 5 高齢者・障害者を支える福祉活動 |
| 6 街並み・景観形成に関する活動 |
| 7 地域の環境美化に関する活動 |
| 8 リサイクルなどゴミの軽量化に関する活動 |
| 9 公園や道路の管理に関する活動 |
| 10 集会所等の維持・管理に関する活動 |
| 11 地域の課題の発見・自主的解決のための活動 |
| 12 行政機関への要望・提案に関する活動 |
| 13 その他 () |
| 14 特にない |

問13 あなたがお住まいの地域の、自治会・町内会等の活動について、改善すべき点があるとすれば何ですか。次の中から2つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 防犯や福祉などの広域的な課題に対応できるようにする
- 2 個人のプライバシーに配慮した運営を行う
- 3 会員の声をもっと反映できるようにする
- 4 活動のマナー化を防ぎ、新しい活動に取り組む
- 5 未加入世帯が多く負担が大きいので、加入世帯を増やす
- 6 会計内容を明らかにするなど、わかりやすい運営を心がける
- 7 その他 ()
- 8 特に改善すべき点はない

問14 自治会・町内会等の役員は、どなたが務めるべきだと思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 役員は、誰もが公平に務めれば良いと思う
- 2 役員は、定年退職等で時間がある人が務めれば良いと思う
- 3 役員は、誰でもやりたい人が務めれば良いと思う
- 4 その他 ()

問15 あなた（世帯）が、自治会・町内会等が企画・実施する事業のなかで、参加してみたい、または、どのような事業にすべきであると考えますか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 レクリエーションなどの親睦活動
- 2 防災・防犯・交通など安全確保に関する活動
- 3 子育て支援・青少年健全育成に関する活動
- 4 健康の維持・増進に関する活動
- 5 高齢者・障害者を支える福祉活動
- 6 街並み・景観形成に関する活動
- 7 地域の環境美化に関する活動
- 8 リサイクルなどゴミの軽量化に関する活動
- 9 公園や道路の管理に関する活動
- 10 集会所等の維持・管理に関する活動
- 11 地域の課題の発見・自主的解決のための活動
- 12 行政機関への要望・提案に関する活動
- 13 その他 ()
- 14 特になし

問16 あなたは、各種のボランティア活動などの地域のコミュニティ活動への参加についてどう思われていますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 積極的に参加する
- 2 活動内容によっては参加する
- 3 誘いがあれば参加する
- 4 参加したい気持ちはあるが種々の事情で参加できない
- 5 興味がないので参加しない
- 6 わからない
- 7 その他 ()

問17 あなたは、およそ過去1年間に、どのようなコミュニティ活動に参加されましたか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 自治会・町内会 | 2 商工団体の活動 |
| 3 青年会の活動 | 4 老人会の活動 |
| 5 子ども会の活動 | 6 婦人会の活動 |
| 7 P T Aの活動 | 8 消防団の活動 |
| 9 スポーツ活動 | 10 祭りなどの催し |
| 11 地域の文化活動 | 12 地域の趣味の会 |
| 13 地域の団体旅行 | 14 道路等の清掃 |
| 15 地域の緑化 | 16 共同購入などの消費者活動 |
| 17 廃棄物のリサイクル活動 | 18 福祉ボランティア活動 |
| 19 防犯に関する活動 | 20 その他 () |
| 21 特になし | |

問18 あなたのお住まいの地域をより住みやすくするために、どのようなまちづくりの考え方が大切だと思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 市民が主体で行政に頼らず進める
- 2 市民が主体となって、行政は側面から協力する
- 3 市民と行政がそれぞれ役割を分担し、協働ですすめる
- 4 行政主導を進めることを基本として、市民はそれに協力する
- 5 行政が主体で進める
- 6 わからない

問19 あなたが一体感や身近さを感じられるコミュニティの範囲とはどの程度ですか(コミュニティとは住民による自治的活動がなされている一定の地域及びその人々の集団を指します)。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 自治会・町内会くらいの範囲
- 2 小学校区くらいまでの範囲
- 3 中学校区くらいまでの範囲
- 4 7地区(佐倉地区・志津地区・臼井地区・根郷地区・弥富地区・和田地区・千代田地区)単位の範囲
- 5 市内全域
- 6 その他 ()

問20 佐倉市では住み良いまちづくりのため、小学校区を基準に地域の皆さんが主体的に組織する「地域まちづくり協議会」の設立支援を行っています。あなたは、地域まちづくり協議会を知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

(地域まちづくり協議会とは、各小学校区を基準として、区域内で活動する自治会・町内会や市民団体・組織が、それぞれの目的や活動を尊重し合い、緩やかに連携・協力することで、地域が対応できる課題などは、協働して、その解決を図っていただくようとする組織です。現在、3つの地域まちづくり協議会が設立されています。)

- 1 よく知っている
- 2 制度は知っている、または、活動している団体を知っている
- 3 名称を聞いたことはある
- 4 まったく知らない
- 5 その他 ()

問21 佐倉市では市民と一緒に市政運営に取り組む市民協働によるまちづくりを推進しています。あなたは、市民からの提案による市民協働事業(市民提案型)の制度を知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

(市民協働事業(市民提案型)は10名以上の市民で構成された団体が主体的に取り組む事業について市が事業費の1/2を補助する制度です。)

- 1 よく知っている
- 2 制度は知っている、または、活動している団体を知っている
- 3 名称を聞いたことはある
- 4 まったく知らない
- 5 その他 ()

問 2 2 あなたは市が行っている市民公益活動推進事業、市民協働事業、自治会・町内会等の支援事業などの各種コミュニティ活動推進についてどのように感じていますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 よくなった
- 2 まあまあよくなった
- 3 あまりよくなっていない
- 4 よくなっていない
- 5 どちらともいえない
- 6 取り組みを知らない

問 2 3 市では、防犯資器材の貸し出しや防犯リーダー研修などの自主防犯活動団体支援、防災無線などを使った防犯情報の提供や防犯キャンペーンなど、防犯施策の充実に取り組んでいます。あなたはどのくらい満足していますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

(自主防犯活動団体とは、自治会・町内会活動の一環として防犯活動を行っている団体、自主防犯グループ等の団体のことです)

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足している
- 3 どちらかといえば不満
- 4 不満である
- 5 どちらともいえない

問 2 4 あなたが、現在心配している防犯上の課題はどのようなことですか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 身近な場所での犯罪（空き巣など）の増加
- 2 地域の自主的な取り組みに対する関係機関の支援不足
- 3 青少年の犯罪意識の低下による犯罪の増加
- 4 公園や道路上でのひったくりや痴漢行為等の事件の増加
- 5 児童虐待など家庭内の暴力の増加
- 6 振り込め詐欺などの詐欺事件
- 7 その他（)
- 8 特にない

問25 「自らの地域は自ら守る」という考えのもと、地域の安全を確保するために自主防犯活動団体による防犯パトロールの取り組みが市内でも行われています。防犯パトロールなど地域の自主防犯活動に参加したことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 現在参加している
- 2 過去に参加したことがある
- 3 一度も参加したことがないが、機会があれば参加したい
- 4 一度も参加したことがなく、今後も参加する予定はない
- 5 一度も参加したことがなく、今後についてはわからない

問26 地域の防犯活動について重要だと思うことはどのようなことでしょうか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 近所づきあいなど地域とのかかわりを強くする
- 2 徒歩による防犯パトロールを行う
- 3 車（青色回転灯装備車など）による防犯パトロールを行う
- 4 防犯設備の取り付けなど個人で防犯対策を講じる
- 5 公園や駐輪場など夜間の照度を高める
- 6 防犯に関する情報提供を充実させる
- 7 その他（ ）
- 8 特にない

人権・男女平等についてお伺いします。

市では、平成9年に「人権尊重・人権擁護都市宣言」をし、人権尊重社会の構築に向けて各種の取り組みを推進しています。

人権尊重・人権擁護都市宣言

わたしたちは、個性を認めあい、協調性のあるまちづくりをすすめています。みんなの顔がきらめいて、希望にあふれる都市をつくりたいと願っています。

それは、一人ひとりが大切にされ、人間らしく生きることができるまちにすることです。

そのために、わたしたちは基本的人権を正しく理解して、人権感覚の向上に努めなければなりません。

わたしたちは、差別や偏見をなくすために、人権尊重の教育や啓発活動に積極的に取り組みます。そして、わたしたち一人ひとりが、人権擁護のまちづくりの主人公となるため、ここ佐倉市を「人権尊重・人権擁護都市」とすることを宣言します。

問27 あなたは市の「人権尊重・人権擁護都市宣言」を知っていますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 知っている
- 2 内容は知らないが聞いたことがある
- 3 知らない

問28 あなたは、差別や偏見を受けたことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 過去にあり、現在もある
- 2 過去にあったが、現在はない
- 3 過去になかったが、現在はある
- 4 一度もない

問29 問28で「1 過去にあり、現在もある」「2 過去にあったが、現在はない」「3 過去になかったが、現在はある」を選んだ方にお伺いします。差別や偏見はどこで受けましたか（受けていますか）。次の中から該当するものすべて選んで番号に○をつけてください。

- 1 市内
- 2 佐倉市以外の県内
- 3 県外

問30 あなたは他の方が、差別や偏見を受けているのを見たことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 過去にあり、現在もある
- 2 過去にあったが、現在はない
- 3 過去になかったが、現在はある
- 4 一度もない

問31 問30で「1 過去にあり、現在もある」「2 過去にあったが、現在はない」
「3 過去になかったが、現在はある」を選んだ方にお伺いします。差別や偏見を受けているのをどこで見ましたか（見ていますか）。次の中から該当するものすべて選んで番号に○をつけてください。

1 市内	2 佐倉市以外の県内	3 県外
------	------------	------

問32 市では、第3次佐倉市総合計画後期基本計画(計画期間:平成18年度~22年度)に基づき、以下のような取り組みをしてきました。あなたは以前と比較してどのように感じますか。「現在の満足度」と「重要度」について、項目ごとに1つ選んで番号に○をつけてください。

現在の満足度						あなたにとってのこれからの重要度				
よくなった	まあまあよくなった	どちらともいえない	あまりよくなっていない	よくなっていない	取り組みをしない	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない

(1)自治会・町内会等が実施する各種 コミュニティ事業 (自治会・町内会では、さまざまな事業を実施しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(2)人権教育・啓発の推進体制の整備 と充実 (人権啓発のための拠点及び資料の在り方の検討などを推進しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(3)メディアの活用による人権情報の 提供 (広報に啓発記事を連載しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(4)人権に関する市民意識の調査 (人権問題に関する市民意識調査を実施しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(5)男女平等参画社会の理念の普及 (男女平等参画講演会、学習会を開催しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(6)女性相談体制の整備・充実 (佐倉市男女平等参画推進センターミウズにおける相談業務を実施しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5

現在の満足度						あなたにとってのこれからの重要度				
よくなった	まあまあよくなった	どちらともいえない	あまりよくなっていない	よくなっていない	取り組みをしない	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない

(7) 人権啓発活動の強化 (人権問題講演会「さくらヒューマントーク」を開催しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(8) 市民相談業務の充実 (法律・人権・行政相談、消費生活相談、結婚相談などを実施しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(9) 人権尊重社会の構築 (人権啓発・教育の充実、男女平等参画社会の意識の啓発を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(10) 政策決定における男女平等参画の推進 (各種審議会委員等への女性委員の参画を推進しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(11) 男女平等参画の地域づくり (男女平等参画推進条例の策定や広報、啓発活動を行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(12) 男女平等の教育・学習の充実 (男女平等に関する講演会を開催しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(13) 男女平等推進拠点の整備・充実 (男女平等参画推進センター(ミウズ)の整備などを行っています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5

現在の満足度						あなたにとってのこれからの重要度				
よくなった	まあまあよくなった	どちらともいえない	あまりよくなっていない	よくなっていない	取り組みをしない	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない

(14) 男女平等参画基本計画の策定 (男女平等参画基本計画を策定しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
(15) 男女平等参画社会の実現 (男女平等参画社会実現への取り組みを推進しています。)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5

問33 市では佐倉市男女平等参画推進条例を制定し、男女平等参画社会の実現をめざしています。あなたは次の各分野で男性と女性が平等になっていると感じますか。項目ごとに1つ選んで番号に○をつけてください。

項目	平等になっている	平等になっていない	どちらともいえない	わからない
1 家庭の中で	1	2	3	4
2 学校教育の中で	1	2	3	4
3 職場の中で	1	2	3	4
4 地域社会の中で	1	2	3	4
5 社会通念や習慣、しきたりの中で	1	2	3	4
6 法律や制度の上で	1	2	3	4

問34 今後、佐倉市において男女平等参画社会づくりを推進していくために、あなたが市に望むことは何ですか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

1 保育所、学童保育所など子育て援助の充実
2 ワーク・ライフ・バランスの推進
3 特別養護老人ホームなどの施設や高齢者福祉サービスの充実
4 講演会、講座などを通じた男女平等参画の学習機会の充実
5 職業紹介、職業訓練などの女性の就労支援
6 学校教育の場での男女平等教育の充実
7 男性の地域参加の機会となる催しの拡充
8 女性に対する相談体制の充実
9 市政運営の場への女性の積極的登用
10 その他 ()
11 特にない

問35 あなたは、「男女平等参画推進センター」を利用していますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | |
|--------------------|
| 1 よく利用している |
| 2 たまに利用している |
| 3 知っているが、利用したことがない |
| 4 あるのを知らなかった |

問36 あなたは今後、「男女平等参画推進センター」が行う事業または施設を利用したいと思いますか。項目ごとに1つ選んで番号に○をつけてください。

項目	思う	思わない	どちらとも いえない
1 男女平等参画講演会	1	2	3
2 ミウズ学習会	1	2	3
3 女性のための相談	1	2	3
4 図書コーナー	1	2	3
5 学習室	1	2	3
6 ミーティング・スペース	1	2	3

問37 男女平等参画推進センターは、年末・年始を除き、毎日午前9時から午後9時まで開館しています。(イ) 開館日と (ロ) 開館時間について適当と思うものを、次の(イ)、(ロ)の中からそれぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

- | |
|-------------------|
| (イ) 開館日 |
| 1 このままがよい |
| 2 月1回程度は閉館日があつてよい |
| 3 月2回程度は閉館日があつてよい |
| (ロ) 開館時間 |
| 1 このままがよい |
| 2 午前10時～午後8時 |
| 3 午前10時～午後7時 |

消費者問題についてお伺いします。

問38 あなたは、日常生活をする上で、消費者問題に対して不安に思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | | |
|--------|---------------------|-----------|
| 1 思う | 2 どちらかといえば思う | 3 あまり思わない |
| 4 思わない | 5 どちらともいえない (わからない) | |

問39 消費生活におけるトラブルの未然防止と消費生活の安定向上のため、市が力を入れて取り組むべきことは何だと思えますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1 消費生活センターでの消費生活相談を充実させる |
| 2 消費生活に関する各種講座を充実させる |
| 3 地域へ出向いて行う出前講座を充実させる |
| 4 広報等を活用し全市民に対する情報提供を充実させる |
| 5 市民による消費者問題への取り組みを支援する |
| 6 その他 () |
| 7 特になし |

～あなたのことについてお伺いします～

問40 あなたの性別はどちらですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問41 あなたの年齢は次のうち、どれにあてはまりますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 20歳～29歳 | 2 30歳～39歳 | 3 40歳～49歳 |
| 4 50歳～59歳 | 5 60歳～69歳 | 6 70歳以上 |

問42 あなたは、どちらの地区にお住まいですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1 佐倉地区 | 2 志津地区 | 3 臼井地区 | 4 根郷地区 |
| 5 弥富地区 | 6 和田地区 | 7 千代田地区 | |

問43 あなたは、佐倉市に何年ぐらいお住まいですか。次の中からあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | | |
|----------|---------|-----------|
| 1 5年未満 | 2 5年～9年 | 3 10年～19年 |
| 4 20～29年 | 5 30年以上 | |

問44 あなたの職業は何ですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1 農林業 | 2 自営業 |
| 3 会社または団体の役員 | 4 会社員または団体職員（正社員） |
| 5 官公庁・学校などの公務員 | 6 派遣社員・パート・アルバイト |
| 7 専業主婦・主夫 | 8 学生 |
| 9 無職 | 10 その他（ ） |

問45 あなたが通勤・通学なさっている場合、その通勤・通学先はどちらですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------------|---------------|
| 1 市内 | 2 成田市 | 3 東京都 |
| 4 千葉市 | 5 千葉県内の他市町村 | 6 その他(都府県名：) |

～お子様についてお伺いします～

問 4 6

- ① 現在、あなたのお子様は何人いらっしゃいますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 0人 →問47へ	2 1人
3 2人	4 3人
5 4人	6 5人以上

- ② ①で「2 1人」～「6 5人以上」を選んだ方にお伺いします。平成22年3月1日現在のすべてのお子様の年齢と、そのお子様が小中学生に該当する場合には、「小学」・「中学」のどちらかに○をつけた上、学年についてご記入ください。（複数のお子様がいいらっしゃる場合には、年長者から順番にご記入ください。）

(年齢 歳、小学・中学 年生)	(年齢 歳、小学・中学 年生)
(年齢 歳、小学・中学 年生)	(年齢 歳、小学・中学 年生)
(年齢 歳、小学・中学 年生)	(年齢 歳、小学・中学 年生)
(年齢 歳、小学・中学 年生)	(年齢 歳、小学・中学 年生)

- ③ ①で「2 1人」～「6 5人以上」を選んだ方にお伺いします。あなたは、子育てについて自信をもちますか。今のあなたの気持ちに最も近い番号を次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 自信をもちている
2 どちらかという自信をもちている
3 どちらかという自信をもちていない
4 自信をもちていない
5 わからない

問47

① あなたが子育てをする上で、理想だと思ふ子どもの人数は何人ですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 0人	2 1人
3 2人	4 3人
5 4人	6 5人以上

② ①を選択した理由は何ですか。次の中から2つまで選んで番号に○をつけてください。

1 子供が好き・子育てが好きだから
2 兄弟姉妹がいた方がいいと思うから
3 経済的理由・子育てにお金がかかるから
4 家庭と仕事の両立が困難であるから
5 今の生活スタイルを変えたくない・大切にしたいから
6 年齢によるもの
7 健康上の理由から
8 住宅事情によるもの
9 出産後の子育て支援が不足していると思うから
10 出産や育児に対する配偶者の協力が得られないから
11 子供が嫌いだから
12 不妊治療等の医療上の理由から
13 その他 ()

～最後にお伺いします～

問48 佐倉は好きですか？次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

1 好き	2 どちらともいえない	3 嫌い
------	-------------	------

市政に関するご意見やご要望、まちづくりのアイデアなどがございましたら、自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

同封の封筒で3月19日までにご投函ください。